



とよかわし こくさいこうりゅう きょうかい
 公益財団法人 豊川市国際交流協会
 豊川市新道町1丁目1番地の3
 ひらがなしんぶん部会
 まるやま まさかつ
 豊川市勤労福祉会館 内
 TEL 0533-83-1571 FAX 0533-83-1581
 E-mail tia@yui.or.jp

ひらがな しんぶん

かぞく みんなで よんで ください

ひらがなが よめる ひと がんばって ください。



なつやすみが おわりました。 どんな なつやすみでしたか? おもいだして ください。



けいかくして いたように できたか よく かんがえて、したの しつものに ③②
 ①×で こたえます。 おとうさんや おか

あさんに きいては いけません。 できてから みせ
 て、かんがえを きいて ください。

だいたい できたと おもう..... ③
 ほとんど できなかったと おもう.... ①

はんぶん くらい できたと おもう.....②
 ちゃんと やろうと おもって いなかった。....×

できたか どうか かんがえて もらう こと	じぶん	おとうさん	おかあさん
おとうさんや おかあさんに いわれた こと、 やくそくした ことは やった。			
がっこうが あるときと おなじように、じかんと まもった。			
びょうきや けがをして、うちの ひとに しんぱいを かけなかった。			
できるだけ、 そとに でて うんどうを したり、 あぶなくない ところで あそんだ。			
スマホや ゲームを、よる おそくまで やらなかつた。			
かぞくいっしょに なにか するとき、 じぶんだけ かってな ことは しなかつた。			

さいごに ひとつ、「じぶんでも がんばれば できると おもった ことが、ありますか?」。 べんきょうのことだけでは、ありません。 たとえば、およげるようになった。 おてつだいが できた。 ほんが よめた。

いわれなくても、そうじをした。 など、なんでも OK ですよ。 おもいだしてください。



とよかわの むかしばなしを、
 かぞくで よんで ください。
 「馬方弁天」(1)

「うまかた」は、おてらの まえを、
 ひめかいどうと いいます。 むかしは、
 おおぜいの ひとが とおつて いま
 した。とちゅうに、「さんみょうじ」とい
 う おてらが あります。
 ひとりの 「うまかた」(うまを つ
 かって しごとを するひと)が しごと
 との かえりに、 たのしそうに うた
 を うたいながら あるいて いると、
 きれいな おんなの ひとが、とつぜん
 はなしかけ ました。
 「もしもし うまかたさん、わたし
 は、さんみょうじの 「べんてん」(は
 なしの じょうずな かみさま)です。
 おまえさんの うつくしい うたが
 だいすきです。 ここを とおるとき
 は、いつも うたっておくれ(うたつて
 ね)おれいに さいふ(おかねの いれ
 もの)を あげましょう。」と、いつて、
 あかい さいふを くれました。
 「さいふの なかの おかねは、つかつ
 ても なくなりません。でも、べんてん
 さまから もらったと、いつては いけ
 ません。」と、いうと、ぱつと きえて
 しまいました。
 「うまかた」は、おてらの まえを と
 おるとき、いつも うたいました。さい
 ふの おかねは、つかつても なくなり
 ません。(つづきは 10がつごうです。
 おはなしは3かい くらいに わけて
 かきます。)

出典 「とよかわの むかしばなし」豊川市 小・中学校社会科学研究サークル(昭54)を 要約しました。



ひらがなしんぶんの 1ページめ、2ページめは、にほんごを よむ れんしゅうに つかいましょう。
 いえに かえって、おとうさん、おかあさんと いっしょに よんでみましよう。

ここからは、お父さん、お母さんのページです。

難しい言葉を覚えてほしい人集まれ!

まだ やってないの!



夏休みの宿題 ◆夏休みは、何のためにあるのでしょうか。暑くて授業に集中出来ないからです。そこで、涼しいところで、集中して勉強させようと、夏休みが設定(新しく作る)されました。

◆休みが長いので、勉強以外に、自由にいろいろな経験をさせたいという目的もあります。

★**小学校** どの学校も、こんな宿題が出たのではないのでしょうか。

●夏休みだけの特別な勉強

●本を読んで思ったこと、考えたことを書く「感想文」

●夏休みの思い出を絵や作文にする

●興味がある、分からないことなどを、自分で本やインターネットを使って調べる。自由研究

●ある日のことを絵と文で書く。絵日記。(1~2年生)

●漢字や計算の練習

◆学校や学年によって違いがありますが、「25m泳げるようにしよう」とか、「毎日、お手伝いをしよう」、「本を読もう」というような「宿題」もあったでしょう。

★**中学生** 小学校と同じような宿題も出ます。そのほかに、自由研究といって「いつも、疑問に思っていること、よくわからないこと、興味を持っていることを調べた

り、都合のよい道具を考えて作る」など、「自分問題」を決めて自分で解決することが「宿題」。ちょっと見ると、遊んでいるように見えたかも知れませんね。

子どもがどんな宿題をやっていたか、知っていました?

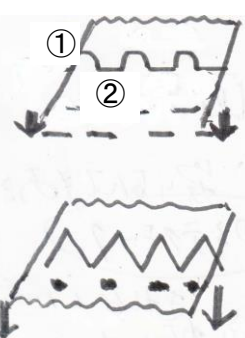


大人のためのびっくりニュース

その(1)「かかあ でんか」◆日本人の旦那さんは、奥さんを「妻」「奥さん」「ママ」「おっかさん」「家内」「かみさん」「おっかあ」「かかあ」「家のやつ」「かあちゃん」・・・など、いろいろな呼び方をします。◆「かかあ でんか」の「でんか」というのは、「一番えらい人」という意味です。「かかあ でんか」は、うちで一番えらい人は、奥さんという意味です。◆昔の日本は「お父さんでんか」だったのです。しかし、女の人は、子どもを育て、食事を作り、掃除・洗濯をし、男と同じように仕事を

して給料をもらってくるようになりました。「えらい」の意味は、「つらい」(苦しくて大変)という意味もあります ◆給料はもらってくるが、家では何もしない旦那さんに、「少しは、私を助けてよ!」とガミガミ(強く言うこと)言う気持は分かります。◆そこで、日本の旦那さんは変わったか、調べました。その結果、70%の旦那さんは、奥さんを助けていないそうです。70%の家庭は、「奥さんは一番つらい人」です。みなさんのところは、「どっちの かかあ でんか?」

その(2) **日本のラップ** サランラップとかクレラップなどをラップ(包むと言う意味)と言います。



日本のラップの箱の切るところ。引っ張ると、①の丸いと

ころが切れます。次に②で切れていないところ切ります。この方法が世界一です。◆「下」は、昔の日本式(今の世界のラップの切り方)です。切ろうと引っ張ると、穴があくだけです。無理して引っ張るので、穴のところから破れてしまいます。◆一度、ラップの箱を見てください。◆もう一つのビックリは、ラップの上に生まれたばかりの赤ちゃんを乗せてもOK。7kgで破れました。薄いけれど、とっても丈夫です。

